

女性医師支援： 静岡県の課題と取り組み

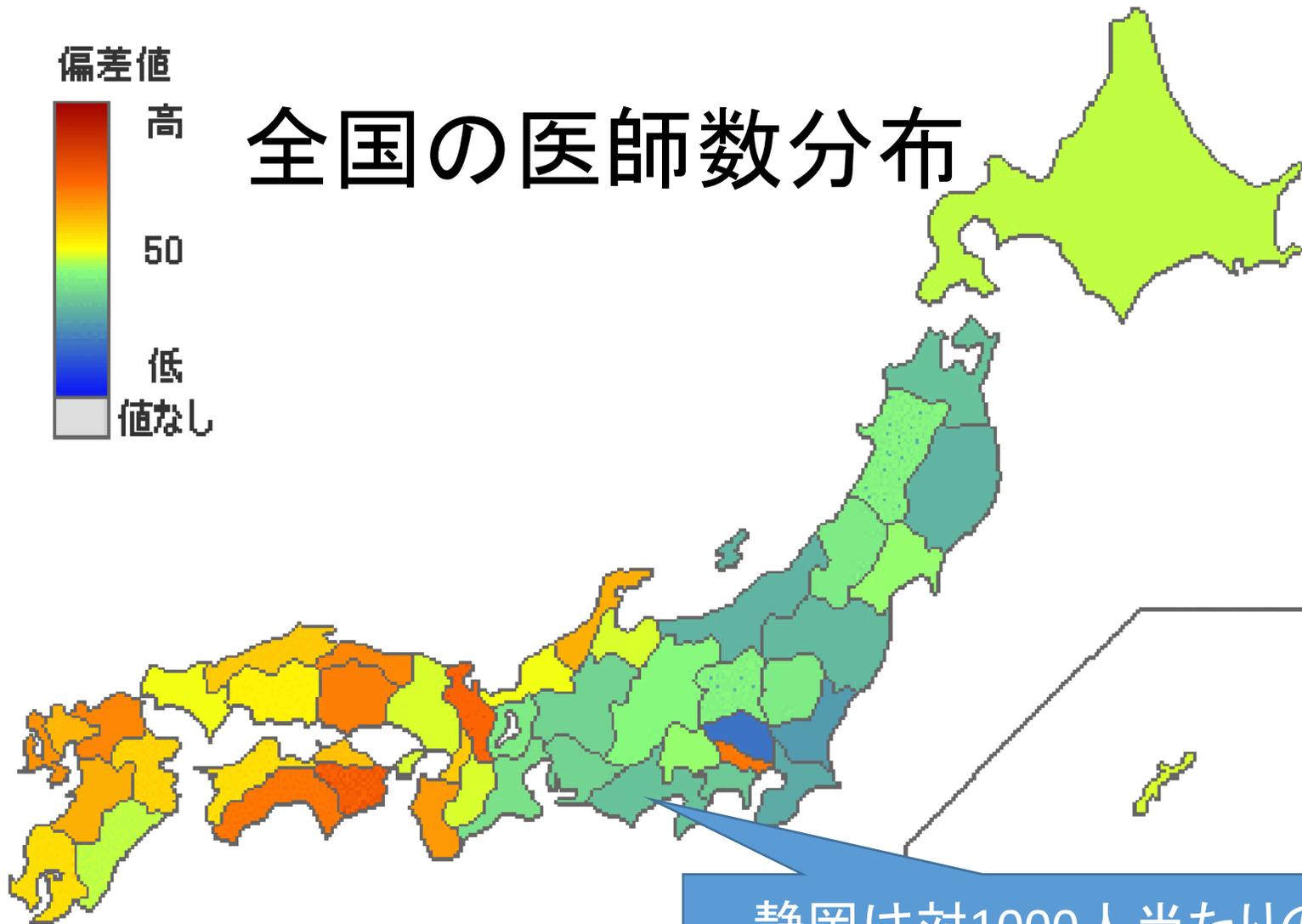
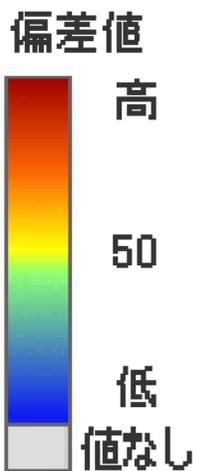
浜松医科大学付属病院 女性医師支援センター
ふじのくに女性医師支援センター専任医師
谷口 千津子



静岡県の現状



全国の医師数分布

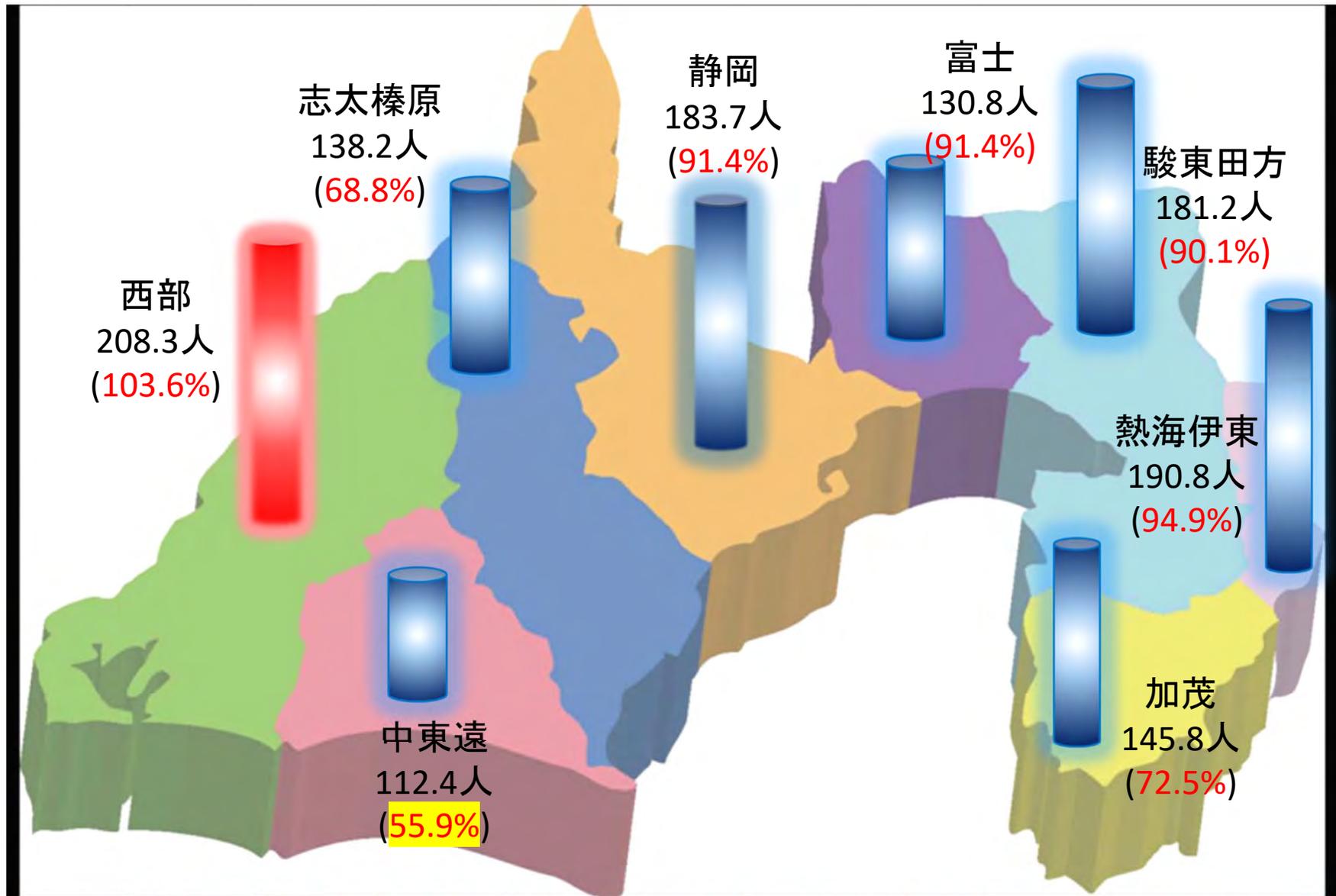


静岡県は東西に広いので更に西高東低

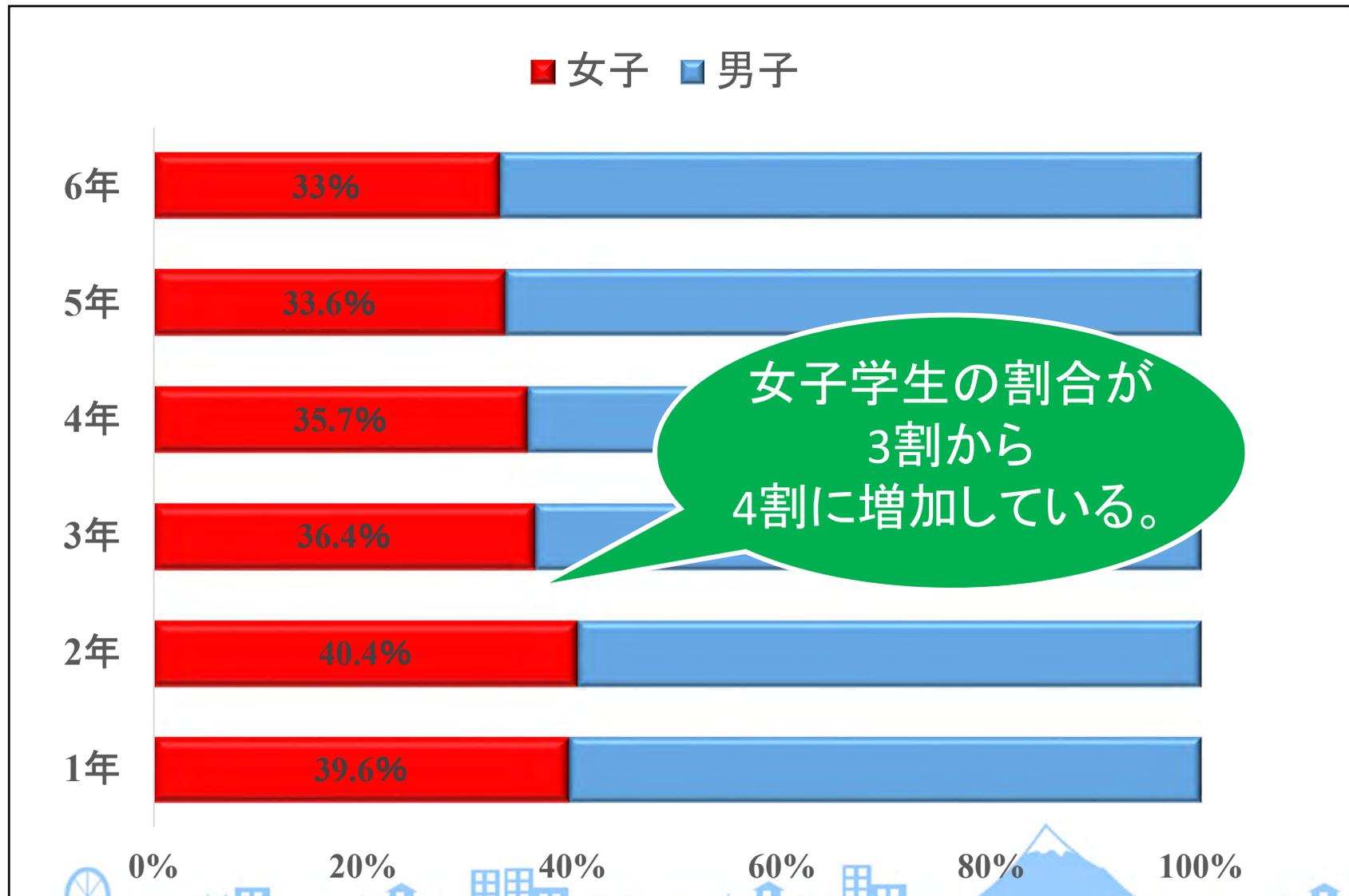
静岡は対1000人当たりの
医師数:2.08人(全国41位)

2016年厚生労働省医師・歯科医師・薬剤師「調査より

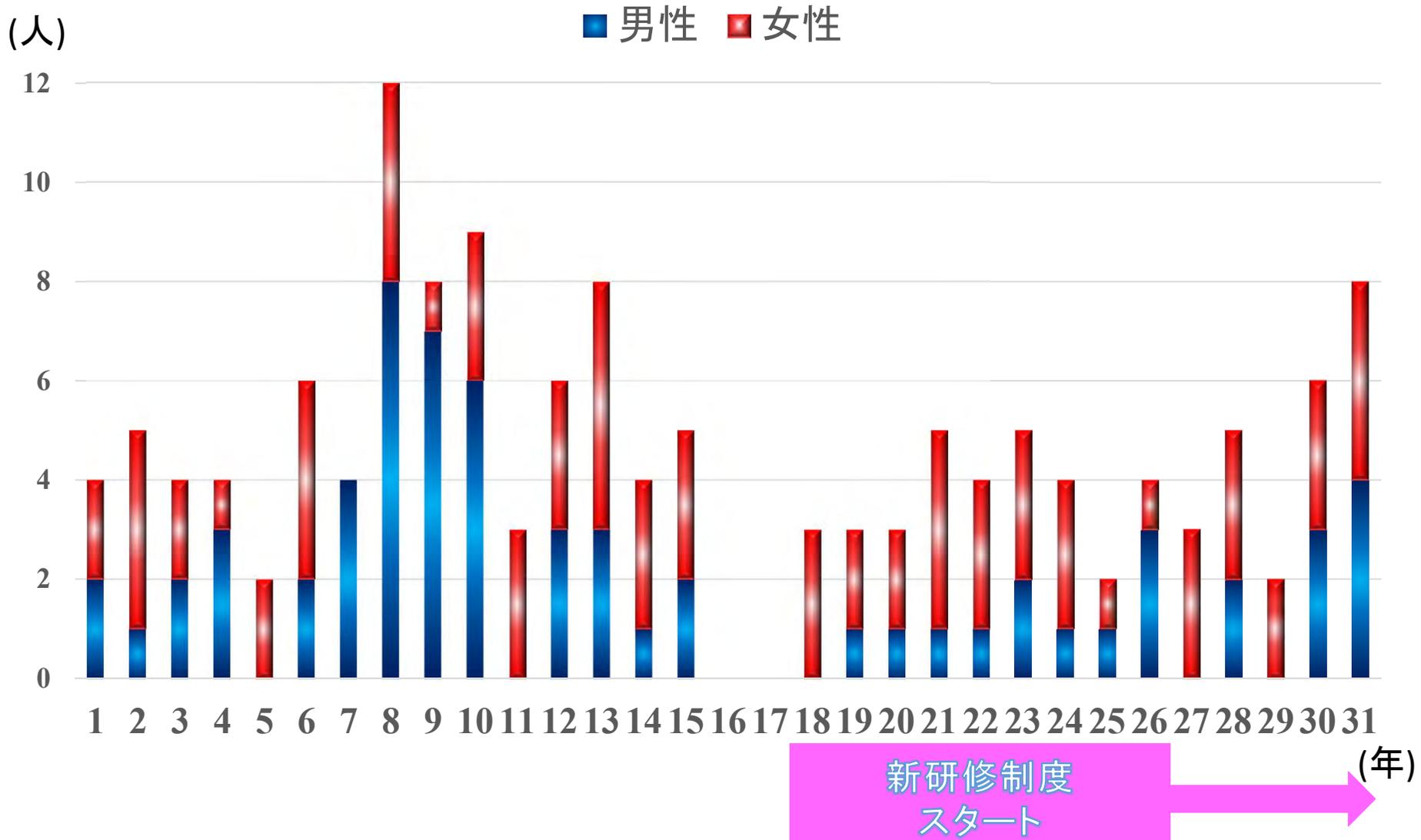
人口10万人当たりの医師数(全国平均に対する割合)



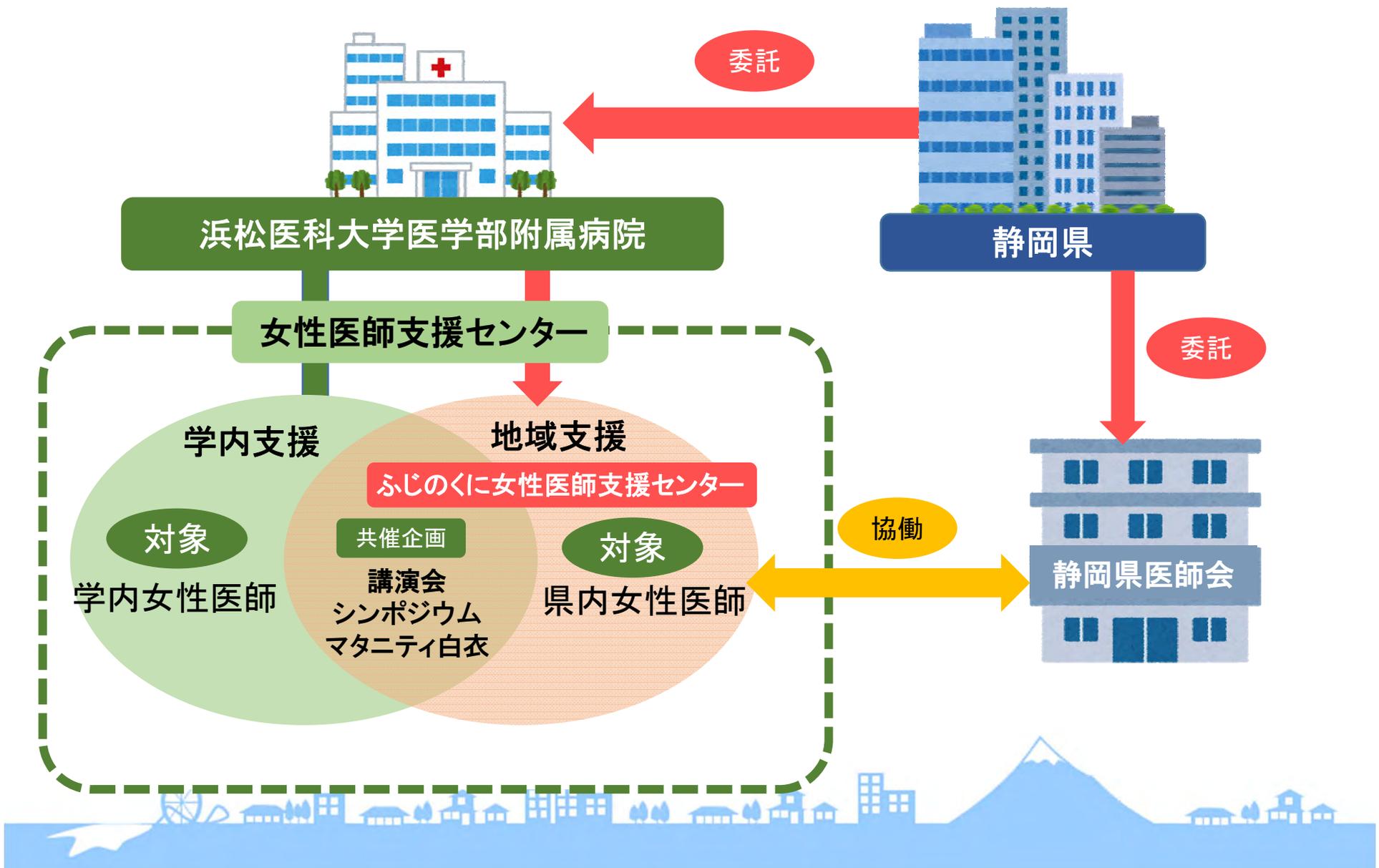
浜松医科大学医学生男女比



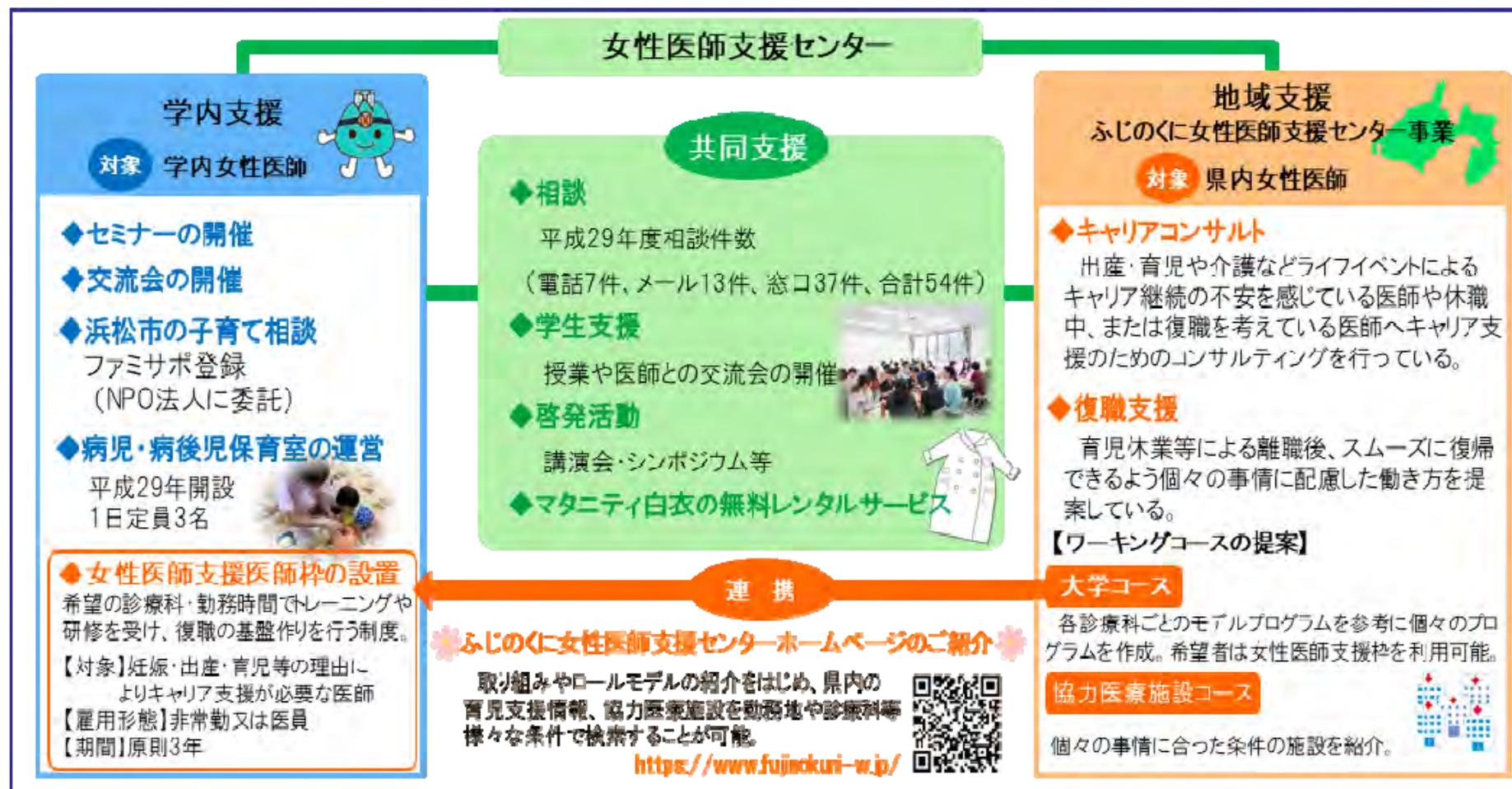
医局年次別入局時人口 (浜松医大産婦人科)



浜松医科大学とふじのくに女性医師支援センターの配置図



ふじのくに女性医師支援センターの活動



文部科学省監修 平成30年度 大学病院の現状 より



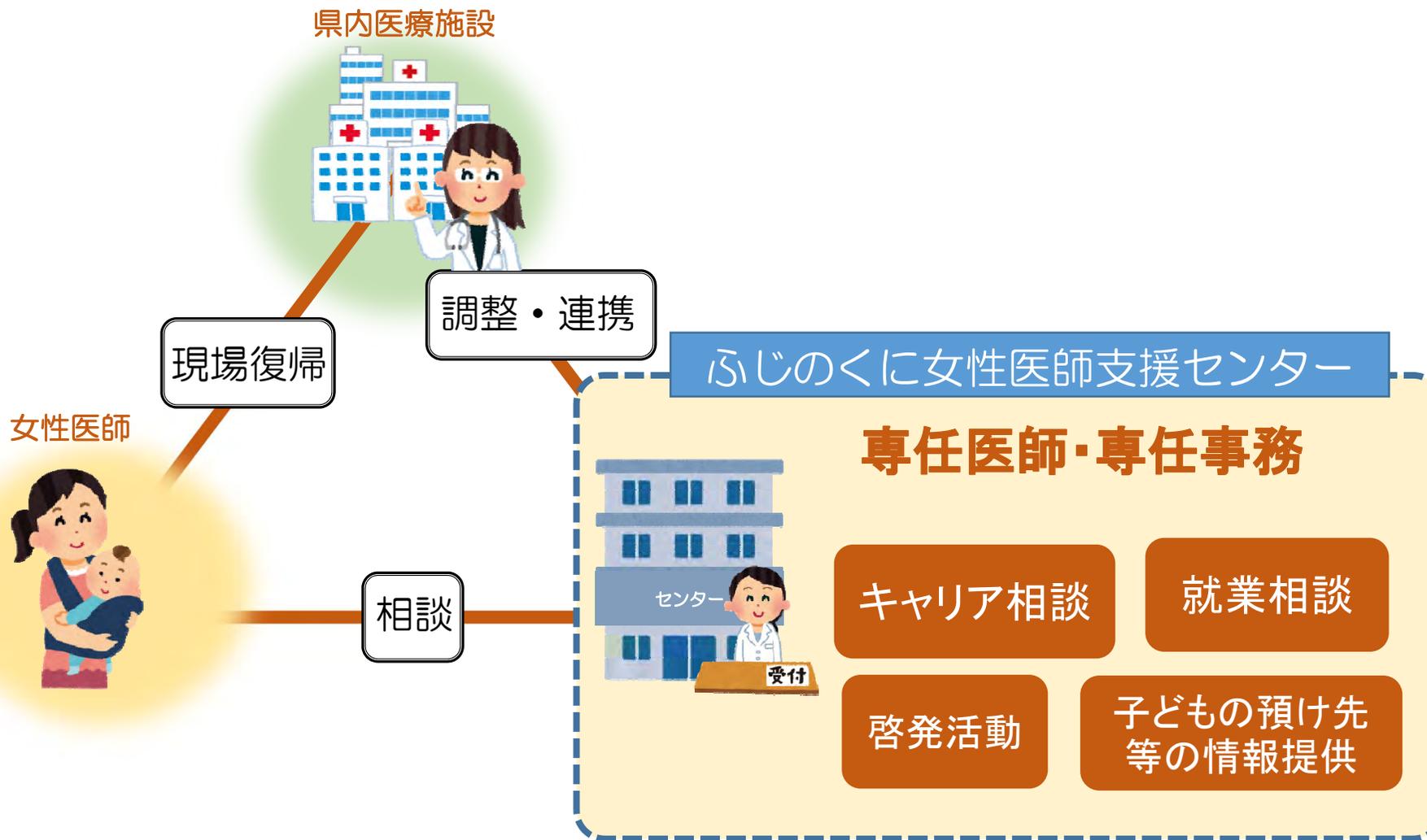
各医療施設との連携

センターである浜松医大が西部にあるため県内全域のサポートが難しい。

県内の医療施設と連携し、院内の相談や県外から転居してきた**女性医師**に対応できる窓口を設置依頼。

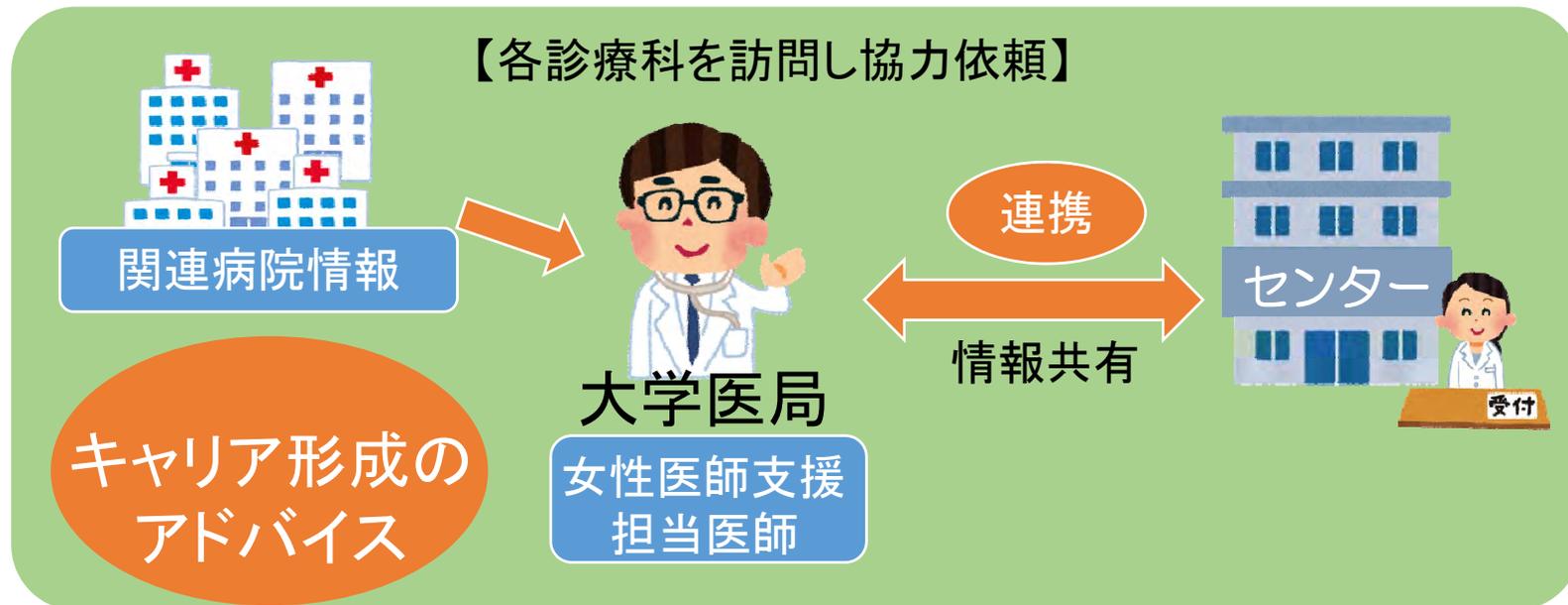


センターを経由した復帰方法



浜松医科大学各診療科との連携

- 特徴① 若手医師やライフイベントを迎える医師が多い。
- 特徴② 医局ごとに学内外の女性医師の状況を把握している。



現場から聞こえる問題点

- ・自分の周囲にロールモデルがない
→復帰やキャリア形成を考えた時相談できる人がいない
- ・女性医師を支援する制度はあるがわからない
→所属施設から積極的に知らされない、または現場の状況で使うことが出来ない
- ・病児・病後児保育の情報
- ・学童保育(長期休暇時)の情報



相談対応について(平成30年12月末)

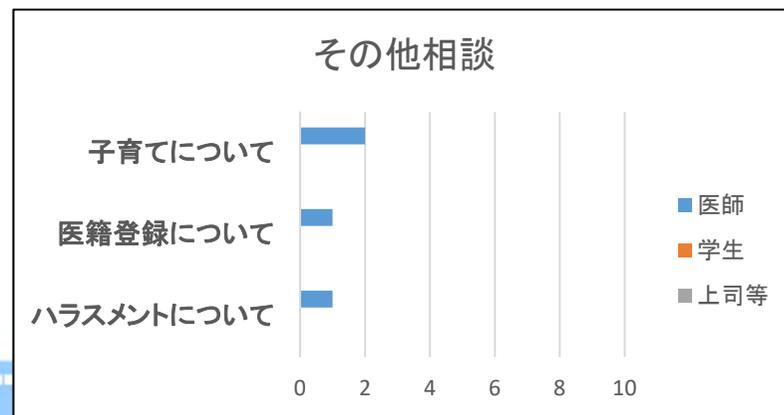
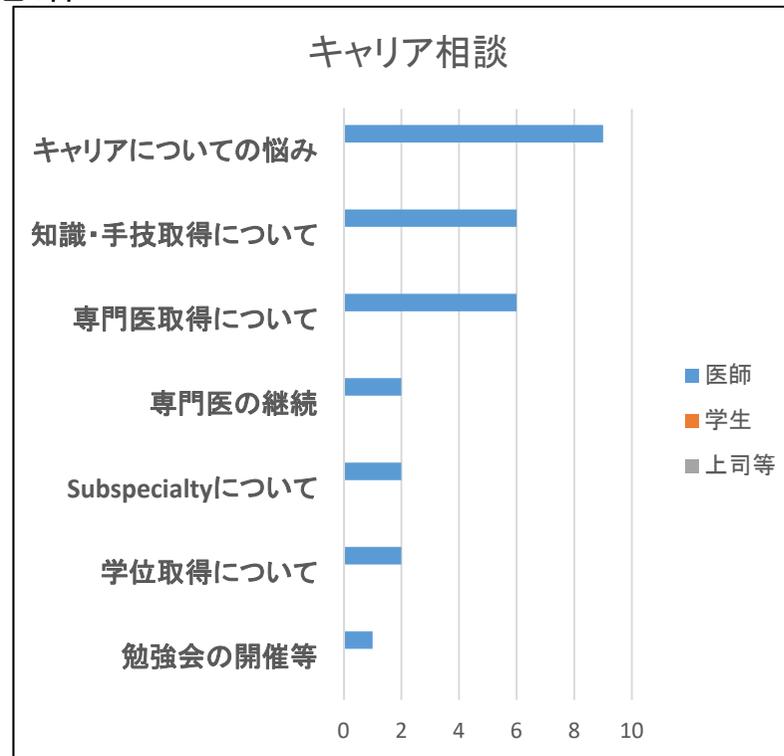
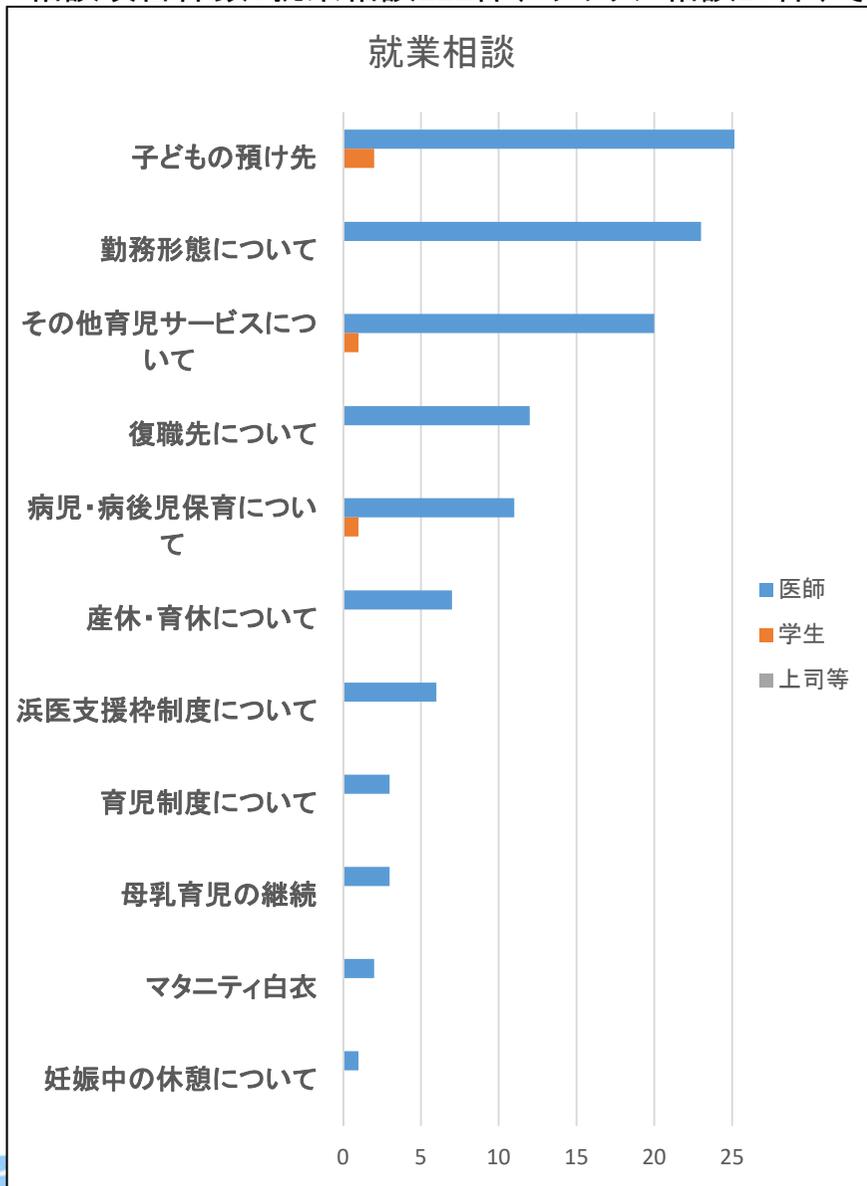
相談者: 女性医師27名、学生1名、指導医1名、計29名

相談回数: 50回

相談項目件数: 就業相談121件、キャリア相談28件、その他4件



メールまたは面談にて対応



復職支援の例

平成29年度復職支援者

診療科	復職前の状況	平成29年度	平成30年度現在
産婦人科	県外から転居 産休後退職	週1日勤務開始	週5日勤務(大学)
皮膚科	2人目出産後休職 ブランク2年	週5日勤務開始(大学)	常勤として関連病院で勤務開始

平成30年度復職支援者

診療科	復職前の状況	支援状況	平成30年度現在
形成外科	産休取得後復帰	保育園の情報提供や勤務条件について医局と調整	非常勤医師として週1日勤務
産婦人科	県外病院にて勤務	保育園の情報提供や勤務条件について医局と調整	2019.4より週5日勤務
産婦人科	育児休暇1年取得	保育園の情報提供や勤務条件について医局と調整	週5日勤務開始
産婦人科	産休後復帰	保育園の情報提供や勤務条件について医局と調整	産休後週5日勤務開始
精神科	県外病院で勤務後結婚を機に退職 ブランク2年	大学の医局と相談し、見学コースに参加した。保育園の情報提供も合わせて行った。	2019.4より週1日勤務開始予定

今後の活動



- 1. 医療施設で勤務している女性医師への周知を強化**
所属医局・地域に関わらず県内の女性医師をサポート
- 2. モチベーション向上を目指したセミナーの開催**
復帰を目指す意識促進
- 3. 県外から転居してくる女性医師への周知**
潜在女性医師の発掘による医師確保

